



ビシケク人文大学 東洋国際関係学部 日本語日本文学科へようこそ!!



Bishkek Humanities University

27 Mira Avenue, 720044, Bishkek

Бишкек 2017 г.

1. ビシケク人文大学について

- ・ 正式名称「カラサーエフ記念ビシケク人文大学 (Bishkek Humanities University)」
- ・ 1979年創立、1994年組織改変により改称
- ・ 全学生数：約4500名
- ・ 全10学部体制（通信教育部含む）
 - 1) キルギス語キルギス文学部
 - 2) スラブ語スラブ文学部
 - 3) キルギス中国学部
 - 4) 東洋国際関係学部
 - 5) ヨーロッパ文明学部
 - 6) 情報メディア学部
 - 7) 経済・金融マネジメント学部
 - 8) エコロジー・マネジメント学部
 - 9) 社会心理学部
 - 10) 通信教育部
- ・ 学年暦は9月～1月下旬まで（前期）、2月～6月まで（後期）
- ・ 卒業論文・卒業資格取得国家試験がある
（学部2年時にキルギス史、学部3年時に英語、学部4年次に専攻言語、専門試験）



2. 東洋国際関係学部について

- ・全6学科体制
 - 1) 外国語（英語）学科
 - 2) キルギス・東洋歴史学科
 - 3) 韓国・朝鮮語文学科
 - 4) 国際関係学科
 - 5) 中近東諸語文学科
 - 6) 日本語日本文学科
- ・東洋文献学（歴史・言語）、異文化コミュニケーション論、国際関係論の専門研究を行う学生が在籍
- ・英語は必修外国語（全学共通の第一外国語）
- ・キルギス語、ロシア語も2年生まで学習
- ・トルコ語、アラビア語、ペルシャ語、韓国・朝鮮語、日本語の5言語の中から専門研究のための第一東洋言語選択（異文化コミュニケーション論専攻のみ第二東洋言語も選択）



3. 日本語日本文学科について

◆どんな学生が在籍しているか？

- ・ 東洋文献学（歴史・言語）、異文化コミュニケーション論、国際関係論の専門研究を行うために日本語を専攻している学生が在籍
- ・ 日本語を第一東洋言語にしている学生 80 名、第二東洋言語 20 名、修士課程 13 名（2016 年 5 月現在：合計 113 名）
- ・ 学部 2、3 年生で JLPT の N3、学部 4 年生で N2 を受験する学生もいる
- ・ 多くの学生が交換留学、日本語・日本文化研修留学生に応募

◆どんな教員がいるか？

- ・ 日本語ネイティブ教師 2 名、ノンネイティブ教師 9 名の 11 名
- ・ ノンネイティブ教師の日本語運用能力は高い
日本語能力試験（JLPT）N2～N1に相当
- ・ 国際交流基金教師研修や留学等で教員全員が日本滞在経験あり

◆日本語日本文学科の設備

- ・ 講義室
日本語日本文学科担当科目専用教室：
5 教室（312r, 312r, B312, B314, B316）
- ・ 設置機材
ホワイトボード、スクリーン、プロジェクター、オーディオ機器など



◆日本語学科学生の日本語学習動機・きっかけ

- ・日本語・日本文化を勉強したい
- ・漫画やアニメが好き、もしくは興味を持っている
- ・日本に留学をしたい
日本語・日本文化研修留学生、交換留学、学部留学など
- ・日本で働きたい
- ・日本語の音声や歌に面白さを感じた
- ・日本文学が好き
- ・日本のドラマが好き（インターネットを通じて視聴）
- ・ただ単に日本に興味があった

◆日本語日本文学科での授業

- ・各学年80分1コマ週5回「日本語」の授業（月～金）
- ・日本語を「日本語で」学ぶ授業が多く行われている
※「ロシア語による補助」はあり
- ・各専門分野（異文化コミュニケーション論、国際関係論、東洋文献学）レクチャー
- ・授業以外にも2年生以上に「実習」がある



◆日本語日本文学科の年間行事

- ・東洋国際関係学部言語フェスティバル（毎年4月）
- ・日本語弁論大会（学内大会、国内大会、中央アジア大会など）
- ・日本語・日本文化関連イベント
- ・ゲストティーチャーによる特別講義
「環境教育」「通訳・ガイド」「ツーリズム」「障がい者支援」
「キルギスにおける国際協力」など（※2015年度実績）
- ・日本留学フェア（キルギス共和国日本人材開発センター主催）
- ・日本語能力試験（JLPT：年2回）
- ・キルギス共和国日本語教師会企画イベント
- ・日本語日本文学科新入生歓迎会



◆日本への留学プログラム

・交換留学（本学より推薦、1年間）

交換留学及び学術提携校（大阪教育大学、北海道教育大学、茨城キリスト教大学、筑波大学）のうちから学内選考試験を経て派遣が決定

・日本語・日本文化研修プログラム（在キルギス日本国大使館推薦、1年間）

国費留学試験の結果により大使館が日本文部科学省に推薦

・学部留学（在キルギス日本国大使館推薦、5年間）

国費留学試験の結果により大使館が日本文部科学省に推薦

合格者は1年目に日本の大学で入学予備教育を受け、2年目から日本の大学学部に入學

◆学術・交流協定締結校

北海道教育大学、大阪教育大学、筑波大学、青山学院大学、跡見学園女子大学、茨城キリスト教大学、国土館大学、創価大学

◆これまでの国際交流実績

・研究活動（派遣先大学）

北海道大学、筑波大学、東京大学、東京外国語大学、東京芸術大学、大阪大学、埼玉大学、神戸学院大学、専修大学など

・留学「交換留学、日研生プログラム、学部留学」（派遣先大学）

東京大学、京都大学、大阪大学、名古屋大学、北海道大学、静岡大学、神戸大学、広島大学、富山大学、和歌山大学、信州大学、千葉大学、鹿児島大学、北海道教育大学、大阪教育大学、京都教育大学、奈良教育大学、国土館大学、茨城キリスト教大学など

・日本語教育実習及びインターン実習の受け入れ

鳴門教育大学、国土館大学



◆日本語日本文学科の学生の主な進路

・官公庁関係

キルギス共和国外務省（外交官）、在キルギス共和国日本国大使館（職員）、JICA キルギス共和国事務所（職員）、JICA プロジェクト（通訳）など

・教育関係

国公立大学教員、キルギス共和国日本人材開発センター（JF 日本語講座講師）、サートビリム言語文化センター（講師）など

・民間企業

日本企業（東芝、商社、機械メーカー、中古車販売など）、日本で自営業（通訳、ガイド、会社経営）、ジャパンワールド（マネージャー、スタッフ）、ジャパンスタイル（スタッフ、通訳）、ユニーク・テクノロジーズ社（マネージャー）など

4. 日本語日本文学科の地域への教育・社会活動

◆学生

- ・地域での社会貢献活動
- ・youtube「キルギス日本語チャンネル」での情報発信
- ・ボランティアサークルSIDOKの活動

◆教員

- ・初等中等教育機関（ビシケク市内）での日本語授業の担当
- ・初等中等教育機関への日本語出張授業
- ・大学・学科説明会
- ・キルギス共和国日本語教師会活動
（日本語・日本文化関連行事企画・実施、研究発表など）



5. 学生ボランティアサークル SIDOK

◆SIDOK=Students in Development of Kyrgyzstan

- ・メンバー構成：

ビシケク人文大学とビシケク市内の大学生20人

- ・卒業生がアドバイザーとして活動支援を行なっている

- ・主な活動内容：

地域への社会貢献活動・ボランティア

例. 大使館、JICA、日本センターの日本文化行事への参加

キルギス国内の初等中等教育機関訪問活動

スマイル・プロジェクト（毎年夏子供たちの合宿研修指導）

青年カンファレンスの企画・開催

◆SIDOK「スマイル・プロジェクト」

- ・スローガン

「やればできるんだ！」

- ・対象

キルギス国内の児童養護施設の子どもたち

- ・期間

毎年7月下旬（10日間）

- ・プロジェクトの内容

エコロジー、日本文化、ボランティア活動、リーダーシップ、

キャリア・デザインのレクチャー&ワークショップ、ビシケク市内での実践研修など



6. 学生からのメッセージ

1) 4年生 国際関係論専攻

アクマトベコフ・チンギズさん



私は、東洋国際関係学部日本語日本文学科で日本語を勉強しています。大学や授業、先生、学生についてお話しします。

最初に、「どうしてビシケク人文大学を選んだのか」についてですが、シュコーラ時代にどの大学で勉強するかというのは私にとって大きな問題でした。でもその時、日本に少し興味があったので、日本語を勉強しようと決めました。インターネットを通じて、キルギスではどんな大学で日本語を勉強できるか探してみました。そして、ビシケク人文大学を見つけました。他の大学でも日本語が勉強できましたが、ビシケク人文大学のウェブサイトで日本に留学している学生の紹介を見ました。その時、「そうだ！ここで勉強しよう！！」と思いました。入学してからこれまで後悔したことはありません。

日本語を勉強して4年目になりますが、日本語も上達して、先生と学生が「家族」のようになりました。大学はわたしにとってもう1つの「家」です。本当に楽しいです。

日本語を勉強するなら、ビシケク人文大学！オススメです！！！！

チンギズさんの1週間の時間割（4年生前期：7セメ）

		月	火	水	木	金
1	12:30~ 13:50	日本語	日本語	日本語	日本語	日本語
2	14:00~ 15:20	外交史	外交事務論	国際関係論特講	国際関係特講	選択科目
3	15:30~ 16:50	国際安全保障論	政治交渉論	国際安全保障論	国際安全保障論	



2) 4年生 言語学専攻

トゥルスンベコワ・アルトナイさん



ビシケク人文大学は、外国語を深く学びたいと考えている人にとって、素晴らしい大学だと思います。日本語日本文学科がある東洋国際関係学部には、キルギス全土から「言語マニア」な学生が集まりますから、学生たちも仲が良く、友だちがたくさんできます。また、SIDOK (Students Development of Kyrgyzstan) というボランティアサークルがあり、ビシケク人文大学だけではなく、他の大学の学生と交流する機会もあります。大学には世界各国から来た留学生がたくさんいますから、常に「異文化」を感じることができます。

ビシケク人文大学のキャンパスの中で、私のオススメは「カフェテリア」です。おいしく、安く食事をすることができます。100 ソムもあれば、お腹いっぱい食べることができます。

それでは、ビシケク人文大学でみなさんをお待ちしています！

アルトナイさんの1週間の時間割（4年生前期：7セメ）

		月	火	水	木	金
1	12:30~ 13:50	日本語	日本語	日本語	日本語	日本語
2	14:00~ 15:20	第二東洋言語 (韓国語)	日本語学特講	選択科目	選択科目	第二東洋言語 (韓国語)
3	15:30~ 16:50	言語学特講	対照言語学・ 言語類型論	同時通訳特講	言語学特講	同時通訳特講



7. 講座の研究成果

本講座教員は、キルギス共和国日本語教師会に所属し、キルギス日本語教育セミナーやロシア・チュルク語諸国の国際研究会で発表し、日頃の教育・研究成果を広く学外に発信しています。

また、ビシケク人文大学では、研究紀要(Вестник БГУ: ISBN 9967-410-59-0)を年4回発行しています。また、イシククル国立大学との共同紀要(Кыргыз тили жана адабияты : ISBN 1561-9516)を年1回発行しています。



【研究成果（口頭発表・論文） ※一部を抜粋】

- ・メデルベコワ・チョルポン（2016）「キルギス共和国における初等・中等教育概観—キルギス語及びロシア語教育の現状と課題—」,2016年キルギス日本語教育春季セミナー, 2016.3.27, 於ビシケク人文大学
- ・スルタナリエワ・アセーリ、ウセンバエワ・アリザット（2016）「キルギスで必要とされる通訳・翻訳の仕事」,第4回キルギス共和国日本語教育夏季セミナー, 2016.8.19, 於キルギス共和国日本人材開発センター
- ・西條結人、ジュヌシャリエワ・アセーリ、ダウレトバエワ・ジャミリヤー、メデルベコワ・チョルポン（2016）「キルギスの高等教育機関における「優れた」日本語教師の行動特性—キルギス人日本語学習者への質問紙調査の分析から—」『海外日本語教育研究』 2, pp.37-pp.51, 海外日本語教育学会
- ・ジュヌシャリエワ・アセーリ（2017）「ニーズにかなった教科書選び—初級日本語教科書分析と『J.Bridge』による授業実践研究—」『キルギス日本語教育研究』 1, pp.75-82, キルギス共和国日本語教師会



8. 「キルギス日本語チャンネル」

インターネット動画投稿サイト YouTube 内で
「キルギス日本語チャンネル」で検索！



<https://www.youtube.com/channel/UC6ay1J-365qQ8TFMxqd1SuA>

お問い合わせ先

◆ビシケク人文大学

住所：〒720044 27 Mira Avenue 3F, B306 720044, Bishkek, Kyrgyzstan

電話番号：+996 (312) 21-86-59 FAX：+996 (312) 54-32-21

E-mail：bhu.rektorat@gmail.com

大学ウェブサイト：<http://www.bhu.kg>

◆日本語日本文学講座

ビシケク人文大学本館 3階 B306

電話番号：+996 (312) 21-86-38

学科ウェブサイト：<http://www.bhu.kg/academics/fvmo/japanese-philology>

<http://japanesephilology-bhu.jimdo.com>

「キルギス日本語チャンネル」：<https://www.youtube.com/channel/UC6ay1J-365qQ8TFMxqd1SuA>